

様式第1号（第5条関係）

年 月 日

大船渡市長 様

移住支援金交付申請書

移住支援金の交付を受けたいので、大船渡市移住支援事業における移住支援金交付要綱の規定により、関係書類を添えて次のとおり交付を申請します。

また、交付要件の確認のために必要な事項について、市長が指定する職員が調査を行うことを承諾します。

1 申請者欄

フリガナ		性別	生年月日
氏名		男・女	年 月 日
住所	〒	電話番号	
メールアドレス			

2 移住支援金の内容（該当する欄に○を付けてください）

単身・世帯		単身		世帯	世帯の場合は同時に移住した家族の人数（1の申請者は含まない）				人
					上記家族の人数のうち18歳未満の者の人数				人
移住支援金の種類		就業（一般）		就業（専門人材）		テレワーカー		関係人口	起業

3 各種確認事項（該当する欄に○を付けてください）

別紙1「移住支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について		A. 誓約する		B. 誓約しない
別紙2「大船渡市移住支援事業に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について		A. 同意する		B. 同意しない
申請日から5年以上継続して大船渡市に居住し、かつ、就業・起業する意思について（就業・起業の場合のみ記載）		A. 意思がある		B. 意思がない

大船渡市への移住の意思について（テレワークの場合のみ記載）		A. 自己の意思である		B. 所属からの命令である
大船渡市の関係人口要件の該当の有無について（関係人口の場合のみ記載） ※該当する要件に○を付けてください	関係人口要件	次の【支給対象者の要件】のいずれかに該当し、かつ【地域の担い手確保の要件】のいずれかに該当すること。 【支給対象者の要件】 (1) 大船渡市出身者（2親等以内が大船渡市に住所を有する等） (2) 市内の事業所において、ふるさとワーキングホリデー又はインターンシップに参加したことがある者 (3) 大船渡市空き家バンクを利用して移住した者 (4) 大船渡市おためし地域おこし協力隊に又は地域おこし協力隊インターンに参加した者 (5) 住民票を移す直前の1年以内に、市が実施する起業・経営等無料相談会を利用した者 (6) 岩手県の「遠恋複業」の取組により、県内企業・団体と複業を実施したことがある者 【地域の担い手確保の要件】 (1) 農林水産業に就業する者 (2) 家業等へ就業する者 (3) 次の①～③の全てに該当し、大船渡市が認めた企業に就職した者 ①市内事業所に週20時間以上の無期雇用契約に基づいて就業していること ②転勤、出向、出張、研修等による勤務地の変更ではなく、新規の雇用であること ③当該法人に、申請日から5年以上、継続して勤務する意思を有していること		
		A. 該当する		B. 該当しない

※各種確認事項のB欄に○を付けた場合は、移住支援金の交付対象となりません。

4 転出元の住所

住所	〒
----	---

5 東京23区への通学・在勤履歴（東京23区への通学者・通勤者に該当する場合のみ記載）

期間	就業（通学）先	就業（通学）地

※直近10年間の通学・在勤履歴を記載

※東京23区への在勤後、移住前に東京23区以外での在勤履歴があれば記入してください。ただし、当該在勤履歴がある場合、移住支援金の交付対象となりません。

6 移住後の生活状況（テレワークによる移住者のみ記載）

勤務先部署	
住所	〒
勤務先へ行く頻度	週 ・ 月 ・ 年 回程度／行くことはない／その他（ ）

管理コード（岩手県及び大船渡市使用欄）	
---------------------	--